

# 「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業 令和8年度公募 応募に関する留意事項

---

日本医療研究開発機構 (AMED)

データ利活用・ライフコース研究開発事業部ライフコース研究開発課

# 公募対象課題

| #                                  | 公募研究開発課題(分野、領域、テーマ等)                             | 研究開発費の規模<br>(間接経費を含まず)      | 研究開発実施<br>予定期間                | 採択課題<br>予定数 |
|------------------------------------|--------------------------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|-------------|
| <b>1.「統合医療」についての科学的知見の集積に関する研究</b> |                                                  |                             |                               |             |
| 1-1                                | 漢方や鍼灸等の各種療法に関する科学的な根拠の収集と知見の創出のためのプロトコル作成研究      | 1課題当たり<br>年間2,000千円<br>(上限) | 最長1年<br>令和7年4月(予定)<br>～令和7年度末 | 0～1課題<br>程度 |
| 1-2                                | －A【若手育成枠】漢方や鍼灸等の各種療法に関する科学的な根拠の収集と知見の創出のための基礎的研究 | 1課題当たり<br>年間3,000千円<br>(上限) | 最長2年<br>令和7年4月(予定)<br>～令和8年度末 | 0～1課題<br>程度 |
|                                    | －B漢方や鍼灸等の各種療法に関する科学的な根拠の収集と知見の創出のための基礎的研究        |                             |                               | 0～1課題<br>程度 |
| 1-3                                | 漢方や鍼灸等の各種療法に関する科学的な根拠の収集と知見の創出のための臨床研究           | 1課題当たり<br>年間8,000千円<br>(上限) | 最長3年<br>令和7年4月(予定)<br>～令和9年度末 | 0～2課題<br>程度 |

# 応募に必要な書類

| No | 必須/任意     | 必要提案書類                             | 備考                                                      |
|----|-----------|------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 1  | 必須        | (様式1)研究開発提案書                       |                                                         |
| 2  | 必須        | (様式自由)ロードマップ                       | 患者・国民及び医師等に還元する目標達成までの段階、当該研究開発の役割を記載すること               |
| 3  | 該当する場合は必須 | (様式2)コンセプトシート                      | 以下の公募課題においては、必須<br>・公募課題1-1 プロトコール作成研究<br>・公募課題1-3 臨床研究 |
| 4  | 該当する場合は必須 | 研究計画書を含む倫理審査委員会申請書類一式、もしくは申請予定書類一式 | ・公募課題1-3 臨床研究においては、必須                                   |
| 5  | 該当する場合は必須 | (様式3)CONSORT2010チェックリスト抜粋版         | ランダム化比較試験を行う場合は必須                                       |
| 6  | 該当する場合は必須 | ヒト全ゲノムシーケンス解析プロトコール様式              | ヒト全ゲノムシーケンス解析を実施する場合は必須                                 |
| 7  | 該当する場合は必須 | 財務状況資料                             | 研究開発代表者の所属機関がスタートアップ企業等の場合は必須                           |
| 8  | 任意        | PMDAの対面助言の記録等                      | 実施している場合                                                |

# 選考スケジュール

## 提案書類の受付期間・選考スケジュール

|          |                                   |
|----------|-----------------------------------|
| 提案書類受付期間 | 令和7年11月4日(火)～令和7年12月3日(水)【正午】(厳守) |
| 書面審査     | 令和7年12月上旬～令和8年1月上旬(予定)            |
| ヒアリング審査  | 令和8年1月20日(火)・1月21日(水)(予定)         |
| 採択可否の通知  | 令和8年2月中旬(予定)                      |
| 研究開発開始日  | 令和8年4月(予定)                        |

# 審査項目と観点

## (A) 事業趣旨等との整合性

- ・ 事業趣旨、目標等に合致しているか
- ・ 安全性・有効性等の観点から科学的根拠に基づく、新たな科学的知見を創出する研究であるか
- ・ 統合医療に関する知見の整理が見込まれるか

## (B) 技術的意義及び優位性

- ・ 独創性、新規性を有しているか
- ・ 社会的ニーズに対応するものであるか
- ・ 医療分野の研究開発に関する国の方針に合致するものであるか
- ・ 医療の質向上に資するものであるか
- ・ 新技術の創出に資するものであるか

## (C) 計画の妥当性

- ・ 全体計画の内容と目的は明確であるか
- ・ 年度ごとの計画や達成目標は具体的なもので、かつ、実現可能であるか
- ・ 研究全体の工程表及び実現可能なマイルストーンが明記されているか
- ・ 生命倫理、安全対策に対する法令等を遵守した計画となっているか

# 審査項目と観点

## (D) 実施体制

- ・ 統合医療の専門家が関与しているか
- ・ 現在の技術レベル及びこれまでの実績は十分にあるか
- ・ 研究開発代表者を中心とした研究開発体制が適切に組織されているか
- ・ 十分な連携体制が構築されているか
- ・ 臨床研究の場合は、疫学・生物統計学の専門家が関与しているか
- ・ 倫理指針に基づいた研究が実施できる体制が整備されているか
- ・ 申請者等のエフォートは適切であるか

## (E) 所要経費

- ・ 経費の内訳、支出計画等は妥当であるか

## 留意事項

- ◆ 公募要領をよく読んでご確認の上、提出期限までに応募してください。
- ◆ 提出書類に不備がある場合は、「不受理」となる場合があります。
- ◆ 申請者等のエフォートや、経費等の記載間違いがないように確認してください。
- ◆ 提案書類の受付は、**令和7年12月3日(水)正午まで**となります。
- ◆ 提出期限を過ぎた場合には、一切受理できませんのでご注意ください。
- ◆ 提案書類の提出はe-Radからになりますが、締切直前は、アクセス集中のため不具合が発生する場合があります。必ず期限に余裕を持って提出してください。